

令和6年度事業 基本計画

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

1 事業活動方針

宮崎県立芸術劇場では、令和5年8月から令和6年にかけて大規模改修工事が行われており、工事期間中は、劇場の各ホール及び練習室は使用することができない。そのため、令和6事業についても、引き続き県内市町村や各公立文化施設、関係団体と連携し、県内各地での実施することで事業を計画することとする。

これまで劇場に足を運ぶことが難しかった方々や、劇場の存在を知らなかった方々のところへ出かけていき、舞台芸術を届けていくことで、第四期指定管理期間の目標の一つとして掲げている「より親しみやすく」「裾野を広げる」を確実なものとし、本県文化の更なる発展に寄与できるよう全力で取り組んでいくものとする。

2 事業内容

① 宮崎県から受託する芸術劇場の管理運営

ア 県と連携し、円滑な工事進行に努める。

イ 劇場再開後の利用促進及び文化芸術活動の支援のため、これまでの施設利用サービスの検証を行い、サービスの更なる充実を図る。

② 宮崎国際音楽祭（県から受託し、共催して行う事業）

これまでの成果を継承しつつ新たな視点も加えた音楽祭として、更なる充実を図る。特に第29回宮崎国際音楽祭は、音楽祭初となる広域での開催を計画している。

③ 県民文化振興事業

ア 地域連携事業

宮崎県立芸術劇場と県内各施設、各地域が連携して実施する公演

○ これまでの県民文化振興事業でシリーズ企画として実施してきた事業。県内の公立文化施設への意向調査をもとに 会場と実施内容を決定する。

○ 県内公立文化施設と県立芸術劇場が共同で企画する事業。県内公立文化施設のニーズと地域の実情をふまえて、共同で企画内容を検討、実施する。

- 県内の公立文化施設のない地域で実施する事業。主に中山間地域を中心に、地域住民が舞台芸術に触れる機会を提供する。

イ 体験、交流型事業

県民の「新しいことを始めてみたい」「舞台芸術により深く関わりたい」といったニーズに応えていく事業

- 県内の様々な地域に出向き、地域住民と交流を重ねながら、音楽や演劇、ダンスの企画を創り上げていくことで、舞台芸術の裾野の拡大を図る。
- 舞台芸術への入口としてワークショップ等体験の場を充実させ、県民誰もが活発に文化活動を楽しめる環境づくりに努めていく。

④ 友の会制度の運営

当財団が行う文化事業にできるだけ多くの県民の方が参加していただけるよう、友の会制度の普及を促進する。

⑤ 文化情報サービスの提供

インターネットなどの情報ツールを活用し、劇場休館中の事業活動等を積極的に発信していく。

令和6年度 県民文化振興事業 (案)

<県内公立文化施設での事業 シリーズ企画>

1	おんがくのおもちゃ箱 バンド編	9月14日(土) 9月23日(月・祝)	西都市民会館 小林市文化会館
2	おんがくのおもちゃ箱 クラシック編	11月30日(土)	野口遵記念館
3	はじめてのクラシック #4	7月6日(土) 8月17日(土) 10月12日(土)	えびの市文化センター 宮崎市民文化ホール 日向市文化交流センター
4	ひなたのバロック #6 『バッハの喫茶店』	3月2日(日)	宮崎市民プラザ
5	加藤昌則の「粋なりクラシック」都城公演	2月2日(日)	都城ウェルネス交流プラザ
6	オペラシアターこんにゃく座 オペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」	6月15日(土) 6月16日(日)	南郷ハートフルセンター サンA川南文化ホール
7	「新 かぼちゃいもがら物語」 オーディション公演版	3月	調整中

<県内公立文化施設での事業 開催館との共同企画>

8	門川町総合文化会館との共同企画 「かどっこ」特別編	6月～1月	門川町総合文化会館
---	------------------------------	-------	-----------

<公立文化施設以外での事業>

9	西米良寄席	9月7日(土)	西米良村基幹集落センター
10	フォレスタ コンサート	12月14日(土) 12月15日(日)	諸塚村中央公民館 高原町総合保健福祉センター ほほえみ館・神武ホール

<体験交流型事業>

11	の、まど in 高千穂 『舞い、奏で、彩る高千穂』	6月～12月	高千穂町 自然休養村管理センター ほか
12	音楽アウトリーチ	6月～3月	県内各地
13	アートな学び舎	4月～12月	宮崎キネマ館・野口遵記念館 都城市総合文化ホール ほか
14	オルガン・チェンバロ講座	通年	